



安心とつるおの下の野川の手をさめがいて

防災 まがづらり夏版

発行ノ一寺言問を防災のまちにする会

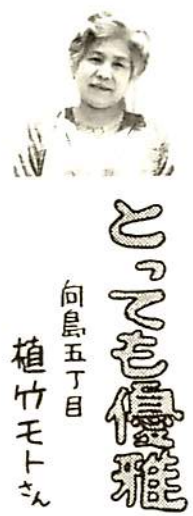
1989.8.1.



緑色づく向島有季園。防災菜園の向こうに見えるのは路地専

オアシ
向島有季園に緑

有季園がオープンしました。14区画の防災菜園では利用者の人たちが、ミニトマト、ナス、こまつな等、野菜づくりをすすめています。栽培の水はもちろん路地専の雨水。有季園の名にちなんで「有機」農法でつくられています。一言金は、利用者と協定を結び、みんなが楽しめる緑づくりをすすめています。ちなみに次回の利用者の募集は、来年一月の予定です。



向島五丁目
植竹モト子

有季園に植えられた野菜たちの命の水になっていっているのが、路地専の水。この水は有季園のお隣りにすむ植竹さんのお宅に降った雨水を地下タンクに集めたものです。

植竹さんは緑大好き人間で、菜園利用にも応募され、春菊やチンゲン菜などを植え、収穫をとっても楽しみにしているそうです。

「窓を開けると、緑が見えるのよ。毎日大きく、緑が増えていくのが気持ちいいわね。今どきこんな町なかで貴重な土地を畑にするなんて優雅よね。野菜を育てるように、有季園もみんなが育てていくことが大切だと思うわ。」
(高原純子)



▲テープカットするのは、一寺言問の「ゆうき」ちゃん、左から飯島勇樹くん(言問小2年)、浜崎由起子さん(言問小6年)、高野雄貴くん(一寺小2年)。
◀区画の割りあては、くじ引きで決めました。

オープニングセレモニー

日(日)、小雨の中を多くの開つめて、開園式がおこなわれまの模様はテレビで放映されました。

(「ときわ」タウンス「みた」テレビ東京) 毎週木曜日夜7時54分～



▶六月十八日の利用者会議風景



有季園の管理
一言金は、墨田区と賞書を交し、向島有季園の管理運営をおこなうことになりました。同時に、一言金は利用者と、利用内容や利用期間、維持管理などについて協定を結びました。

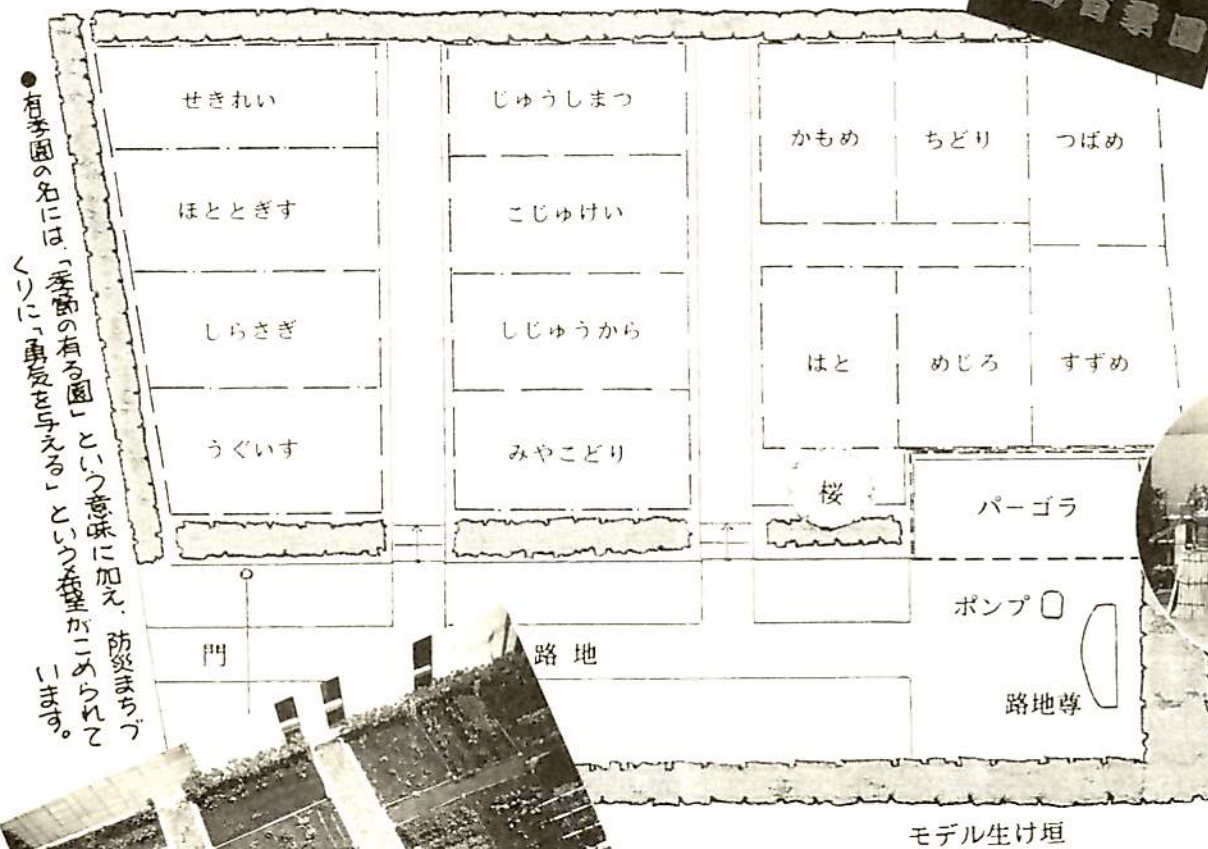
平成元年度
向島有季園・防災菜園の利用者

区画名	氏名	住所
めじろ	高山隆二	東向島1-25-7
すずめ	大内嘉信	東向島1-29-16
こさぎ	土屋初美	向島5-31-5-601
はと	石橋康人	向島5-34-5
つばめ	植竹モト	向島5-35-14
かもめ	井上曜子	東向島3-37-7-404
せきれい	土谷百合江	東向島3-17-3
みやこどり	寺島保育園	東向島1-23-10
じゅうから	木村都子	東向島1-22-8
ほととぎす	橋本隆彦	東向島1-17-8-403
こじゅけい	人見源一	堤通1-5-9-301
じゅうしまつ	宮崎芳望	堤通1-10-6
ちどり	河合村衣子	向島5-33-12
うぐいす	清水 武	堤通1-7-16

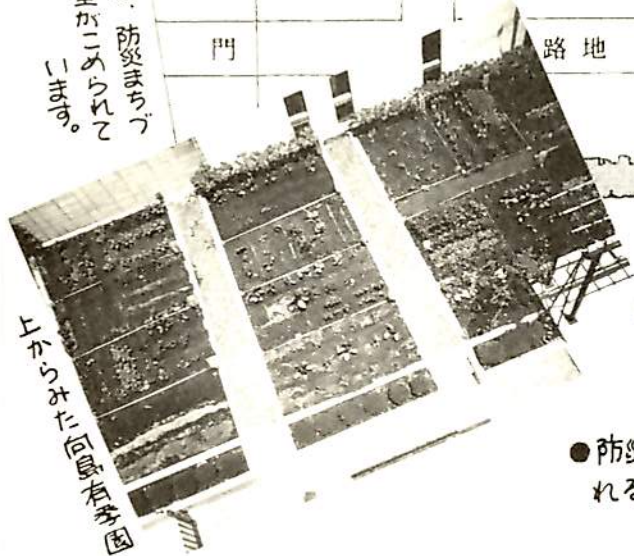
※向島有季園についてのお問い合わせは、一言会の有季園担当理事まで。小倉 tel (622)4441 徳永 tel (611)0530

防災小緑地「向島有季園」のデータ

広さ：約110㎡。防災菜園：14区画(約56㎡) 工事費：約590万円。



●有季園の名には「季節の有る園」という意味に加え、防災まちづくりには「希望を育む」という希望がこめられています。



- 防災菜園の利用期間は、来年の1月31日までです。次回は再び瓦版で募集します。利用期間は3月1日から翌年1月31日までです。
- 防災菜園の区画名は、一寺言問に限りがあると思われる鳥の名をつけました。

それでも「土いじりができるのは幸せなことです。若くなりませんよ」と生きのよい職人さんらしく笑い話して下さいました。

またご自身が消防隊員をしてらっしゃるので、「路地尊が近くにあると心強いですよ。いざ災害が起きた時、初期消火に使えるでしょ」と、路地尊の水にも目がいきます。

(高原純子)

有季園の前にあるおすし屋さん。植木は趣味でつくっていましたが、野菜づくりは初めてだということでした。そこでお客様になすやかぼちゃの育て方を教えてもらい、お店では野菜づくり談議に花が咲くそうです。

目の前の有季園について目がいってしまい、生垣の枯葉のそうじのほか、細かい石が排水口に詰まらないうように子供たちに注意したり、水を撒きに来ない畑を心配したり、毎日のお仕事がつと増えました、たそうです。



向島五丁目 石橋康人さん

「いきなりさん」そうじ・水まき



▲領入れをする寺島保育園の 浅野先生

路地尊第3号

貯水槽の容量を9トンに増やし、湿水期になっても消火用水が残るように長短二本のパイプを設置し、ふたは短いパイプのバルブだけをあけています。



土に親しみたいという気持ちと、野菜の好きな父親の影響もあって、二十日大根の種をまき、五月下旬、収穫し食卓を飾ったそうです。手塩にかけて育てた大根の味はまた格別とか、「次はさつまいもに挑戦」と、もう次の計画ができていて、菜園はフル回転です。

日曜日には、二人のお子さんも珍しいポンプで水くみにお手伝いするのが楽しみで、一緒に訪れるそうです。(木田文代)



東向島三丁目 井上曜子さん

味は格別よ



▲路地尊の前でテレビの取材 「いきなりさん」(レポーター 古今亭志ん輔)

いちごのことい
一寺言問 / 防災まちづくり瓦版
第18号 平成元年8月1日発行
編集 / 一寺言問を防災のまちにする会 編集局
高原純子・若木榮枝・木田佳男・木田文代
編集協力 / マヌ都市建築研究所
発行 / 一寺言問を防災のまちにする会 事務局
墨田区春木整備部開発促進室
〒130 墨田区横綱1-6-1 tel (626)3151

